

行政視察等報告書

令和6年11月25日

境港市議会
議長 永井 章 様

会派名 自由未来
代表者 荒井 秀行

下記のとおり行政視察（調査・研修）を行ったので、その結果を報告します。

記

1 視察等期間	令和6年11月18日（月）～11月20日（水）
2 視察等先 及び内容	市町村議会議員研修〔3日間コース〕 「第2回新人議員のために地方自治の基本」 会場：（公財）全国市町村研修財団 全国市町村国際文化研修所（J I A M） 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号
3 視察等議員	伊藤 康弘
4 総 経 費	合計 41,845円 （研修参加費、旅費及び振込手数料含む） ※一人当たり経費に端数が出る場合は円未満切り捨て
5 所 見 等	別紙のとおり

内 容：【第2回新人議員のために地方自治の基本】

【概要】

《1日目》11月18日（月）

① 講義：地方自治制度の基本

講師：同志社大学政策学部大学院総合政策科学研究科

教授 野田 遊 氏

（テーマ）1．地方分権 2．財政 3．行財政改革 4．市町村合併
5．広域連携 6．行政編成 7．自治体議会 8．自治体組織
9．ガバナンス 10．政策 11．広報

地方自治制度・議会制度に関する基本事項、地方分権改革の経緯などを学びました。4．市町村合併、5．広域連携についてはメリット、デメリットを踏まえて考察があり、私自身特に関心を持ったテーマでした。

② 講義：元議長が語る「住民から近くて遠い地方議会から近くて近い地方議会」への一考察

講師：福岡県福津市議会

元議長 江上 隆行 氏

4期16年の市議会議員の経験を元にした「議会のあるべき姿」「一般質問について」「議員としての心構え」のテーマで、常に住民目線を意識された内容でした。また江上講師は地方自治法や関連の法律を熟知されており、議会機能を使いこなされておられました。私自身法律に関してまだまだ勉強が足りないと感じました。

《2日目》11月19日（火）

① 講義：地方議会と自治体財政

講師：武庫川女子大学経営学部

教授 金崎 健太郎 氏

（テーマ）〈前半〉地方財政制度のポイント
〈後半〉自治体の予算と決算

前半の「地方財政制度のポイント」では、地方公共団体と民間企業の会計との違い、地方交付税制度などの基礎的な部分や地方財政の現況を学びました。

後半の「自治体の予算と決算」では、市町村議会議員が知ってきたい自治体財政の仕組みを学びました。その中でも執行部内の予算編成から決算までの流れの部分では基本的なところを学び直すことができました。

② 講義：条例と政策の審査・立案

講師：元衆議院法制局参事 吉田 利宏 氏

議会からの政策提案をテーマに、条例審査や条例提案の基本を学びました。その中でも条例の典型的な規定では法令の構造があり、知識を深めることができました。

③ 講義：条例演習(意見交換・発表・まとめ)

講師：元衆議院法制局参事 吉田 利宏 氏

条例演習ではグループ(6名構成)に分かれて、課題(条例の基礎的部分や構造を問う)をそのグループで意見交換をし、最後には全グループが同じ課題を考え、各グループで条例発表を行いました。この条例演習では、1名で考えるのではなく複数人で考えることで多様な意見が出ることや各グループの色が異なることによって多角的な視点を学ぶことができました。

《3日目》11月20日(水)

① 講義：これからの地方議員に期待されていること

講師：駒澤大学

名誉教授 大山 礼子 氏

多様な人材の参画が叶う議会の実現に向けて目指すべきあり方、これからの地方議員に期待されていること、地方議員として心構えやあるべき姿についてなどのテーマで最新の動向を交えた内容を学ぶことができました。現行制度にあるものでも、地方議会から声を上げることで変えていけるものもあると感じられた内容でもありました。

【3日間のまとめ、感想】

今回の研修では議員の基本として押さえておくべき内容が多く、再確認ができた研修でした。また、地方自治の最新の動向、これからの地方議員に期待されることなどを学び、今後の議会改革・活性化に向けた新しい視点を多く学びました。加えて、今回の参加者構成が議員通算4年未満のため、私自身と似たような境遇の方も多くグループワークや交流会などを通して活発な意見交換ができ、とても有意義な研修となりました。

報告者：伊藤 康弘